

令和元年第3回定例教育委員会会議議事録

会議室502

令和元年7月17日(水)

15時35分～16時30分

---

出席委員

教 育 長	梶 山 幸 範
教育長職務代理者	倉 橋 英 治
委 員	計 田 春 樹
委 員	今 村 保 恵
委 員	長谷川 武 司

---

事務局

部 長	里 村 学
次長兼教育振興課長	木 村 敏 男
学校給食課長	沖 克 哉
学校教育課長	三 村 章 文
生涯学習課長	岡 本 克 則
スポーツ振興課長	紙 田 敬 久
文化課長	花 本 秀 之
書記 教育振興課総務企画係長	三 信 裕 司
書記 教育振興課主査	大 村 寿 行

---

議

題

三教委議第14号 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について

三教委報第6号 県費負担教職員の任免及び懲戒その他の進退に係る内申の承認について（非公開）

---

---

**梶山教育長** 令和元年第3回定例教育委員会会議を始める。

本日の議事録署名委員は、計田委員と長谷川委員にお願いします。

それでは、令和元年第2回定例教育委員会会議の議事録の朗読を簡潔にお願いします。

**書記** (令和元年第2回定例教育委員会会議の議事録を簡潔に朗読)

**梶山教育長** 議事録を承認してよろしいか。

(一同承認)

**梶山教育長** 議事録の承認については、以上である。

---

**梶山教育長** それでは、議事に入る。

本日の議案・報告議案のうち、「三教委議第14号」を公開とし、それ以外の議案は人事案件であり、公開になじまないため、非公開として審議したいと思う。

審議の進め方については、公開の案件を先に審議し、その後、非公開の案件を順に審議したいと思うが、よろしいか。

(一同承認)

**梶山教育長** それでは、そのように取り扱う。

**梶山教育長** それでは、「三教委議第14号」について事務局から説明願いたい。

**木村次長兼教育振興課長** 三教委議第14号「平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について」説明する。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき行うものである。教育委員会は、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図り、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、報告書を作成するものである。また、その後議会に提出するとともに、公表するものである。よって、5ページから24ページまでまとめた報告書を提出、公表するものである。

**梶山教育長** 説明を受けた。何か質問や意見はあるか。

**倉橋委員** 20ページの生涯学習課が実施している若者居場所づくり事業について、ひきこもりやニートの状態にある若者を社会参加に結びつけるとあるが、若者と位置づけている方は何歳程度までとしているのか。また、ひきこもりやニートの方は何名程度いると見込んでいるのか。

**岡本生涯学習課長** 対象年齢は、15歳から39歳までの方を対象に事業を実施している。三原市内において、実際にひきこもり又はそれに相当する方々が何名いるかについて、実情はなかなか把握できていない状態であるが、全国にそういった方の人数がどれくらいかという割合は示されており、それを三原市の対象年齢に当てはめて数字を出したものでいうと、全国的には、15歳から39歳で働いてない方の割合は、2.3%である。これを三原市の対象年齢に当てはめて計算すると、若者が21,300人程度であるため、若者で働いていない方は500人程度となる。もう1つ、ひきこもりについては、全国平均で1.79%という数字が出ている。これも三原市に置き換えると、390人程度が該当するのではという推計の数字しか出ていない。

**倉橋委員** 対象者がどのくらいいて、それに対する課題がどれくらいあるか、その基準がないと評価シートは数字で表さなければならないということで、難しいのではないかと

と思い質問した。その数値が明確であることは理解できた。平成29年度からの取り組みであるためまだまだ課題はあると思うが、この目標値設定について、適正であるかどうかは不透明であり、あくまでも前年度との比較であると見受けられる。本来であれば、課題を見つけ、事業に参加していただきこの社会問題を解決していくという明確な目的があつての目標値の設定が一番望ましいと思う。そのあたりについては、今後の課題として考えていただきたい。

**計田委員** 実態調査は大事だと思う。要因は複合的であると思うが、あくまでも傾向しかわからない。民生児童委員や地域の方に伺うと実態がわかる部分もあるのではないかなと思うので、工夫していただき、実態の人数やひきこもりやニートなどの原因や背景を把握し、それがあつて対応や内容、目標値が考えられるものである。もう1点、ひきこもりと不登校との因果関係があるのではと思うため、担当課と連携し、情報交換しながら対策を講じてほしい。

**梶山教育長** 以上で本件の審議を終わり、採決に移る。「三教委議第14号」について、原案どおり可決することに異議はないか。

(異議なし)

**梶山教育長** 全員賛成と認める。よって、「三教委議第14号」は原案どおり可決された。

**梶山教育長** ここから非公開にて審議する。

(非公開案件審議後)

---

**梶山教育長** 以上で第3回定例教育委員会会議を終了する。

16時30分 教育委員会会議終了  
傍聴者なし